

さいとう元彦の約束

ひょうごを前に進めよう！
5つのビジョン+プラスワン

令和3年6月10日

はじめに

「県民の皆様と直接お話ししたい」
それが、私の今回の政治活動の思いでした。

これまで、県内各地を駆け巡り、500カ所以上で、
県民の皆様と直接対話を重ねてきました。

そして、4月1日からは平日ほぼ毎日、県内の駅で街頭活動を行い、
県民の皆様に直接お会いしてきました。

「授業もなくバイトも減って孤立している」

「発達障害の子どもの保育園入園を断られた」

「市街化調整区域をもっと柔軟にし、地域を活性化させたい」

そういった、県民お一人お一人の声を伺ってきました。

今回の政策集は、そんなお声をできるだけ反映させていただいたものです。

政治は誰のためのものなのか。

すべて、県民の皆様のためのものだと、私は考えています。

兵庫を躍動させる、県民ボトムアップ型の県政がはじまります。

5つのビジョン+プラスワン

Vision1

コロナ禍『ひょうご4つのゼロ』の実現！
人生100年時代の健やかライフをさらに進めます。

Vision2

明るく、楽しく、幸せな子育て！
未来を創る人づくりをさらに進めます。

Vision3

県内GDP成長率 全国トップクラスの実現！
新時代の産業、農林水産、観光の活性化をさらに進めます。

Vision4

住んでよかった満足度 全国トップクラスの実現！
みんなが誇れる郷土づくりをさらに進めます。

Vision5

防災先進県・兵庫であり続ける！
災害に強い県土づくりをさらに進めます。



Plus1

県民とのコミュニケーション力、情報発信力 全国トップクラスの実現！
行財政改革を県民とともに進めます。

<コロナ禍の克服へ。4つのゼロをめざす「ひょうご4つのゼロ作戦」を展開>

1. ワクチン接種待機ゼロ

- すべての医療機関で接種を可能に
- 県独自の大規模接種の運用を拡大
- 福祉施設職員や保育士などエッセンシャルワーカーへの優先接種を実施

2. コロナ倒産・失業・生活困窮者ゼロ

- 県制度融資の枠を拡大、返済猶予期間・返済期限の延長検討
- コロナ収束前の一歩早い対策としてインターネット市場等の出展料を支援
- アクリル板設置など感染対策を徹底している飲食店を認証し、
認証店には時短要請の緩和等をおこなう「ひょうご安心認証(仮称)」を導入

- 若い世代のワクチン接種をもっと速やかにやってほしい (洲本市など県内各地)
- 制度融資の据置期間後にすぐに返済できるかどうか不安 (神戸市・明石市)
- コロナが収束する前からの経済活性化 需要喚起対策を実施してほしい (新温泉町)

3. 学生の孤立ゼロ

- 進学・就職や生活に悩む**学生のワンストップ相談窓口**を早急に構築
- 家計が急変した学生に対し、**返済不要の県独自奨学金(県内就職要件)**を創設
- 民間人材派遣会社とも連携し、**コロナ就職氷河期ゼロ対策**を強力に推進

4. 高齢者の孤立化ゼロ

- 感染対策の徹底など、**コミュニティ活動等に参加しやすい環境整備**を推進
- 配食サービスなど**民間サービスとも連携した新たな見守り支援**を導入
- 特殊詐欺被害対策**として、使いやすい**自動録音電話機の普及大作戦**を展開

- 現場の実状を踏まえ、医療機関と連携して **「コロナ病床確保計画」** を策定
- 「はりま姫路総合医療センター(仮称)」における
医療従事者の教育・育成の拠点性を向上
- **介護基盤を強化。** 24時間対応の在宅介護サービスを大幅に拡大。
特別養護老人ホームの入所待機者を解消
- 健康長寿に不可欠な歯の健康維持に向け **「オーラルケア条例(仮称)」** を制定

明るく、楽しく、幸せな子育て！ 未来を創る人づくりをさらに進めます。

- 不妊治療の支援を強化。不妊治療休暇の普及や男性不妊への理解を促進
- 保育所や放課後児童クラブの待機児童を早期に解消
- 発達障害児の保育所等への受入れを支援する県独自助成を創設
- ICTを活用した教育を充実。オンラインでの国内外の学校との交流を拡大
- 県立高校のトイレの洋式化や体育館の冷房設備設置を大幅に前倒し
- 学生の課題を県政に反映するため、学生で構成する「学生未来会議(仮称)」を創設

県内GDP成長率全国トップクラスの実現! 新時代の産業、農林水産、観光の活性化をさらに進めます。

- 中小企業の技術開発や販路開拓、デジタル化やグリーン化投資等の**支援充実**
- 起業を志す若者(小学生~20歳代)を対象に「**スタートアップ アーバン**(仮称)」を開設
- 2025年万博に訪れる世界の人々を、省内各地の農業や地場産業の現場に誘う「**兵庫フィールドパビリオン**(仮称)」を実施。**兵庫から関西の活力を創出**
- 障害者が日本一旅行しやすい県をめざし「**福祉の観光県条例**(仮称)」を制定
- 学校給食での「**県産食材倍増作戦**」など県農林水産物の需要拡大を強力に推進

住んでよかった満足度全国トップクラスの実現! みんなが誇れる郷土づくりをさらに進めます。

- 大規模集客や企業誘致をめざす 「播磨灘・大阪湾ベイアーバイオニア再生プラン(仮称)」 を策定
- 「県内どこでもWi-Fi・5G」 や、市街化調整区域等の
土地の用途変更を円滑に進める組織体制の強化など、人口対策を強化
- 県内各地にそれぞれの特性を踏まえた 「スマートシティモデル地区」 を整備
(自動運転バスの運行、ビッグデータによる健康づくり、エネルギーの地産地消システムなど)
- 県立芸術関連施設を無料開放する 「県民プレミアム芸術」(仮称) を創設

- 地震・津波や風水害に備えた**インフラ整備**を加速。河川の浚渫は集中的に実施
- 支援が必要な**高齢者や障害者一人ひとりに応じた避難計画**を早期に策定
- 女性・高齢者・障害者・外国人など、だれもが大きなストレスなく過ごせる**避難所整備**を推進。避難所での**ペットの受け入れ態勢**も整備
- 住民が交通危険箇所等を知らせる 「**交通安全LINE110番(仮称)**」を開設
- **道路の歩車分離**など、子どもや高齢者にやさしい道路整備を強化

県民とのコミュニケーション力、情報発信力全国トップクラスの実現！ 行政財政改革を県民とともに進めます。

- **自らの給与・退職金を削減**した上で、**県民目線の行政財政改革**を断行
- 新しい働き方を踏まえ**県庁再整備構想を見直し**。周辺エリアの活性化へ
- 幹部に**女性を積極登用**。副業人材を含め民間人材もさらに活用
- 企業・団体・大学等と県を結ぶ「ひょうご公民連携プラットフォーム」を開設
- 知事が県内各地に数日間滞在して仕事をする「**ワーケーション知事室**」を実施
- 知事自らが**積極的に情報発信**。トップセールスもエネルギーに展開